

ムラびととして嬉しかった事

「第17回縄文の森の秋まつり」ご苦労様でした。そもそも地元で縄文遺跡が存在している事が、大きな驚きでした。また私自身この遺跡の間近で生まれたので、益々関心は膨らむ一方です。

「なぜか縄文人になった気分です。」

今回、竪穴式住居が復元された事で、私はムラびととしてたいへん元気をもらいました。そして、縄文の森のイベントに関心を持って参加してくれる方が年々増えている事は嬉しい限りです。

「この場所は高台で、住みやすい（人が集まる）場所だったのでは！」

このたびはボーイスカウトの皆さんも喜んでくれました。大切なのは、特に若い人達に関心を持って頂く事です。これからも縄文人、そしてムラびととしてPRに励みたいと思います。

ムラびと（“ボーイスカウトの技ロープワーク（縄結び）実演”代表）中野 勇



vol.5
したのや
ムラ
だより

My favorite photo

わたしのお気に入りの1枚

東伏見の坂下から坂上、この辺りは子供の頃からの遊び場でした。今では石神井川沿いに幾つもあった防空壕跡は見えなくなり、護岸は整備されて綺麗になりました。

これから四季、朝昼晩、空雲光で違う表情を見せてくれるでしょう。たまにはここで、いにしえに思いを馳せるのも良いかもしれません。

富士町在住 男性

このコーナーでは、掲載する写真を大募集しています！
下記メールアドレスまで、お送りください。お待ちしております！
✉ syakyou@city.nishitokyo.lg.jp



お知らせ

現在の下野谷遺跡では、縄文時代のしたのやムラを体感していただけるよう、竪穴式住居、お墓、土器の廃棄状況などを復元した展示物を見学していただけます。

外観の見学はいつでも自由に行えますので、どうぞ見に来てください。また、竪穴式住居の内部についても、随時公開しております。

内部公開日は右記のHPから確認できますので、興味のある方は見に来てください。

これからも下野谷遺跡をよろしくお願いします。

したのやムラだより vol.5 (2023/12)

発行：西東京市教育委員会 教育部 社会教育課 文化財係

☎ 042-420-2832

✉ syakyou@city.nishitokyo.lg.jp

H P:



竪穴式住居の公開日



したのやムラだよりでは今後も、したのや遺跡の魅力や活動の成果について、定期的にご紹介いたします。

お楽しみに！

日増しに寒さがしみるようになりましたが、みなさんにおかれましてはご壮健にてお暮しのこととお慶び申し上げます。「したのやムラだより 第5号」をお届けさせていただきます。

さて、10月8日（日）秋の穏やかな陽の中、下野谷遺跡で「第17回 縄文の森の秋まつり」を開催しました。今回のしたのやムラだよりにて、秋まつりや愛称板の詳細をお届けしますので、ぜひご覧ください。

みんなが集まれば、それが「おまつり」

のーや「ねえしーた、私たちのムラが一番にぎやかなのはいつかしら？」

しーた「それは秋になって、森にいっぱい木の実が実って、それをみんなで採ってきた時じゃないかな。」

のーや「広場に集まってみんなで採ってきたクリ、クルミ、ドングリを分けるのよね。それと畑で実ったアズキやマメもいっしょに分けるの。」

こんなおまつりが、これからもずーっとずーっと続くといいなあ」

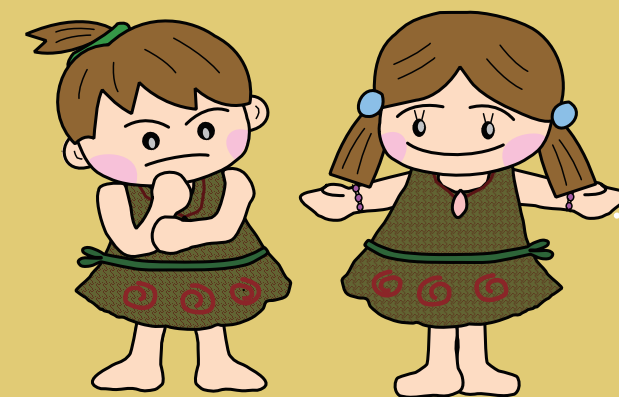
しーた「冬の狩りで獲った鹿の干し肉を、丸木舟に積んで海のムラへ行った仲間が帰ってくる日もとってもにぎやかだよ。」

のーや「そうね、干したカキやハマグリ、海のおいしいものがいっぱいよね。」

近くのムラからも大勢が集まって、みんな大喜び。」

しーた「山から黒曜石を持ってくるおじさんが来る日もみんな集まるよ。」

のーや「おじいちゃん（まが）もおとうさん（ぎん）もその日を楽しみにしてるんだ〜。新しい矢が作れるって。」



©T&K/西東京市

愛称板について

4月から公募を開始した下野谷遺跡整備地の愛称が、「したのや縄文の里」に決まりました。市報等で募集を行って集まった129点の候補から、西東京市文化財保護審議会により6点が出され、最後はムラびとの皆さまに投票していただく形で愛称を決定することができました。ムラびとの皆さまにおかれては、ご応募、ご投票ありがとうございました！

10月8日の「第17回縄文の森の秋まつり」では、愛称を掲げた愛称板のお披露目も行われ、愛称の命名者（なんと偶然にもムラびとのお二人でした！）には下野谷遺跡から出土した土器のレプリカが贈呈されました。

また、当日は、愛称の普及のために「したのや縄文の里」の書を認めていただいた文化財保護審議会の廣瀬委員にもお越しいただき、お祝いのお言葉を頂戴しました。

まだご覧になっていない方におかれては、遺跡の顔ともいえるエントランス部分に設置された愛称板をぜひご覧ください、縄文の里の復元整備に向けて引き続きのご理解とご協力をいただきますよう、よろしく申し上げます。



写真左から 小原さん、瀧島さん（ともに命名者）、廣瀬委員

イベント報告

第17回 縄文の森の秋まつり

～すてきな名前をありがとう！ 4,000年の時を超え、新しい家も建ちました！～



今年も秋まつりのスタートを飾るのは「ココスポ！じょうもんず♪」です！

プラス 整備地の愛称発表



竪穴式住居の前、縄文服で記念撮影



火起こしに挑戦、がんばれ！

発表された愛称は

「したのや縄文の里」

したのや縄文里山プロジェクト 活動しています！参加しませんか？

したのや里山づくり隊

縄文時代のしたのやムラの植生復元！
縄文菜園を作りました。



5月のしたのや縄文菜園



ツルマメ (ダイズ)

エゴマ

アズキ

ツルマメ

エゴマ



したのや縄文里山づくり隊 (4/23)

したのやムラの語り部

縄文時代のこと、したのやムラのこと
語り継いでいきます！



養成講座 (郷土資料室)



養成講座 (下野谷遺跡)



講座修了テスト！



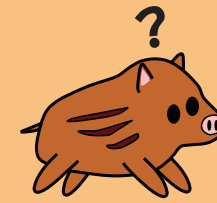
竪穴式住居で待望の解説員デビュー！



公募から審査を経て、めでたく完成した愛称板



したのやムラの村長さん？



お茶碗も鉢植えも売ってます



ステージのフィナーレ「縄文笛 つよし」と「TRIPPA」の皆さん



大人気の縄文アクセサリ作り

